

第253回 教育研究評議会議事要録

日 時 令和7年10月29日（水）15時00分～15時45分
場 所 甲府キャンパス大学本部棟第1会議室

出席者

(評議員) 中村学長、黒澤・奥田・茅・高見・市川・小林 各理事
幸田副学長
長谷川・小泉・中山 各学域長、服部附属図書館長
木島・宇賀・郷・武井・大山・川村 各教授
(列席者) 東海林・小谷 各学長補佐、小俣・數野 各監事
志村・石原 各副理事、雨宮・齊藤・斎藤・赤石・加勢・望月・京築 各部長
深澤・土屋 各特命参事、
永倉・植村・千野・藤田・大坂・笹原・大森・伊藤・四氏 各課長

議事要録確認

第252回教育研究評議会（R7.9.24開催）議事要録を確認した。

報告事項

- 1 R6年度学生の学籍異動（休退学等）及び卒業延期にかかる分析と対応について
奥田理事から、資料1により、標記における分析と対応について報告があった。
なお、中村学長から、各学域で分析結果等を共有し今後の取り組みに活用してほしい旨、また、
教学IRも活用して分析をしてほしい旨の発言があった。
- 2 地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（J-PEAKS）に関するアンケートの実施について
茅理事から、資料2により、標記事業に関するアンケートを実施することについて報告があ
った。併せて、10月中にアンケート依頼予定である旨の補足説明があり、各学域において教
授会などで周知いただきたい旨の協力依頼があった。
なお、中村学長から、アンケートの調査対象者を明確にしたうえで、大学全体として取り組
むよう指示があった。
- 3 教員の採用報告について
高見理事から、資料3により、教員の採用（4名）及び昇任（1名）を行ったことについて
報告があった。

審議事項

- 1 令和8年度学年暦（案）について
奥田理事から、資料4により、令和8年度学年暦を策定する旨の説明があり、審議の結果、
これを承認した。
- 2 電子ジャーナル契約タイトルの見直し基準の改正（案）について
茅理事から、資料5により、標記基準を改正する旨の説明があり、審議の結果、これを承認
した。

- 3 第4期中期目標期間に係る4年目終了時評価への対応（案）について
黒澤理事から、資料6により、標記評価への対応を行う旨の説明があり、審議の結果、これを承認した。
- 4 研究休職の短縮について
高見理事から、資料7により、有給休職者（2名）の休職期間を特例的に短縮する旨の説明があった。
引き続き、小泉医学域長から、短縮を認める具体的な理由について説明があり、審議の結果、これを承認した。
なお、中村学長から、他大学の事例等を調査のうえ、研究休職の制度設計を見直すよう指示があった。
- 5 大学管理スペースの使用許可（案）について
市川理事から、資料8により、標記使用許可（9件）について説明があり、審議の結果、これを承認した。

その他

- ・甲府キャンパスA1号館1階における火災について
市川理事から10月23日（木）にA1号館1階で発生した火災に関する対応状況（事後の注意喚起を含む）、中山工学域長から、被害状況等について報告があった。併せて、他大学の事例を踏まえ、再発防止策等を検討する旨の補足説明があった。
なお、中村学長から、再発防止等を含め危機管理体制の整備をしていただきたい旨の発言があった。
また、志村副理事および永倉総務課長から、本事案の対応を踏まえ、初動対応を徹底していく旨の発言があった。
- ・教育学部附属学校園へのご寄附について
長谷川教育学域長から、附属小学校が今年創立150周年、附属中学校が令和9年に創立80周年を迎えることを機に、老朽化しているグラウンドをはじめ、附属4校園の環境整備を行うことを目的とした寄附事業を行う旨の説明があり、協力依頼があった。

※ 次回は、令和7年11月25日（火）15時00分から開催することを確認した。